

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	三重県
政令指定都市名	
取組市町村名	紀宝町立鵜殿小学校
取組団体・企業名	
取組の名称	1年生「育てたおイモでお菓子を作ろう！」
実施時期	12月16日
取組内容に該当する食育ピクトグラム (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 みんなで楽しく食べよう  <input type="checkbox"/> 2 納ごはんを食べよう  <input type="checkbox"/> 3 バランスよく食べよう  <input type="checkbox"/> 4 太りすぎないやせすぎない  <input type="checkbox"/> 5 よくかんで食べよう  <input checked="" type="checkbox"/> 6 手を洗おう  <input type="checkbox"/> 7 災害にそなえよう  <input checked="" type="checkbox"/> 8 食べ残しをなくそう  <input type="checkbox"/> 9 産地を応援しよう  <input checked="" type="checkbox"/> 10 食・農の体験をしよう  <input type="checkbox"/> 11 和食文化を伝えよう  <input type="checkbox"/> 12 食育を推進しよう 
取組内容	<p>1年生の食育の一環として、「スイートポテトづくり」に取り組みました。本活動では、調理体験を通して食材に親しみ、食べ物を大切にする心を育てることをねらいとしました。</p> <p>スイートポテトづくりには、本校の学校菜園で児童が育てたサツマイモを使用しました。</p> <p>児童は、苗植えから水やり、収穫までを経験しており、自分たちが手間ひまをかけて育てたサツマイモを調理して食べることで、食物の大切さを実感することができました。また、普段口にしている食べ物が、多くの生産者の努力によって支えられていることに気付き、感謝の気持ちを持つきっかけとなりました。</p> <p>さらに、この体験を通して、「食を無駄にしないこと」や「自然の恵みを大切にすること」など、今後の持続可能な社会づくりのために自分たちにできることについて考える基礎的な学びにつながりました。</p> <p>自ら育てた作物を無駄にせず、感謝して食べる経験を通して、限りある資源を大切に使う意識を育むことができました。児童にとって、持続可能な社会の実現に向けて、自分の生活と世界がつながっていることを実感する貴重な学習機会となりました。</p>